

東北ESD/SDGsフォーラム
- ESD推進に向けた教育委員会の役割を探る

2025/10/31

1 基調講演 / 文科省

- 『ESD』 国際的に重要視
- ユネスコ / 日本ESD賞
- ESD ガイダンス教材 <開発中>
- ESD国内実施計画

次期学習指導要領にも
ESDの理念

次代を
育む
教育を

2 話題提供

① 気仙沼市

地域と世界を
つなぎ

教育
大綱

ESDによる
気仙沼らしい
教育

自命事としての
世界観をつくる

- 学校ごとにテーマ設定
- ESDは総合的な
探究の場

キャリア教育

気仙沼学びの
産・官・学コンソーシアム

ex) 中学生 × 大人

人的支援

- アドバイザー
- コーディネーター

ふるさと納税

×
教育
パッケージ

② 新居浜 (愛媛)

別子銅山の教え

■ コンソーシアム

○ 学びの改革

SDGs 読本
まわり検定

○ 地域連携

コミュニティスクール
生徒が
地域のイベントを企画

自主性

■ SDGs プラットフォーム

子どもの社会貢献の村会を!!

③ 玄海町 (佐賀)

校舎の中に
教育委員会

公営の
学習塾

- 玄海 海洋教育子どもサミット
- 台湾、小学校と交流

海洋教育

ネットワーク
教員同士の交流

高校生が
活躍できる町に

より広い
連携を...!!

ESDの独自性・提案性

No. 1

① 青森市

10の重点

持続可能な社会の
実現に向けた
探究的な学び

① 地域の持続性を
考える学び

親しみ
知る

② 洋野町 (岩手)

- 『ひろの学』
- 特例校「海洋科」
- 海洋教育子どもサミット

守る

海と人の
共生

利用
する

体験プログラム
海は
ともだち

森は
みんな
巡る

③ 大仙市 (秋田)

- つながりによる学び

大仙教育メソッド

創造的に
生き抜く力

地域活性化に
寄与できる子どもを

大仙
ふるさと
博士

SDGsを
生徒会活動に

④ 鶴岡市 (山形)

- フラケ水族館との連携 (加茂)
- 若者の交番カモニマーレとの連携
マリンアクティビティ

花より
根を育てる

海の楽しみを
伝える

教員研修

⑤ 只見町 (福島)

- 全ての学校がユネスコスクール
- 自然と共に生きる先人の知恵
- ESD推進委員会
- 地域の名人と学校をつなぐ

ESD只見学

地域を誇れる
育てる

【意見交換】

思ひの 効果、成果、実感 中の効果

小山 教育長 (大仙沼)

- 子どもたちの 変容
 - 地域理解 / 愛着
 - 課題解決への意欲
 - 協働性 の 発祥
 - 自己肯定感 ↑

教育の充実
地域 × 学校 ;
ESD の 効果



たくさんの 手紙
多面的な 効果

岩崎 教育長 (玄海)

- 学力の 向上 ↑



主体性
協働性
etc.

菅原 先生 (大仙)

- 地域の ために 何かしたい
- 中学生サミット
「大仙市の 未来は 私たちが作る」



3年1校
中学生議会

政策に 反映

福原 先生 (洋野)

- 洋野が 好き
- 海が 好き

を軸にして 学び

問いを持つ



本間 先生 (鶴岡)

- 海洋教育発表会

学年を超えた

他校との つながり

学びたい...!!
意欲



渡部 教育長 (只見)

- 海のない 町で
川を通じた 海洋教育
- つながりを知る

子どもの提言

子どもの 学びが
地域の 農業を
変えた



中島 先生 (青森)

体験で得た 学びの 知識 → 教科学習に つなげる

小学校 ▶ 中学校

学びの つながり



長井 教育長 (新居浜)

- シビックプライド
- 色んな人との 協働が 大事

ビジョン

「もとのくした」

モチベーション

大人のふるさと教育 @ 大仙

↓ 地域を知ること

先生方の 働き方 改革 @ 只見

→ こゝで 良いか...?

発信の 大切さ

学校レベルの 差

↑ 指導要領

一流の方と 関わる 機会...?



外の世界を
知らない

「コンソーシアム」 どう作るの...?

つながりの 作り方

地域の中に どう ESD を 落とし込むか...?

客観的に 評価する

地域の人に 伝える



社会に 還元される
プロセスの 可視化



ESD によって 体系的に 考える力は 育まれている

地域に 根づく ことを 目指す



地域の中の 仕組み づくり

大人と 子どもの 接点をつくる

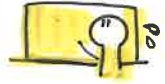
産業界にも
自分事として
とらえてほしい



子どもたちに 大切なのは
「自己選択」, 「余白」...?

教育委員会は この先...?

教員の働き方も
ESDの視点から



学校に新しい情報を
伝える役割



体験活動の
充実



△ 学校がかんばる程
地域は受身になる



↳ 学校が受身になることも
必要...?

全ての教育活動は
様々な課題解決に
つながる



うまくいっているところを
取りあがる



子どもが疑問を持つ
掘りさがる
... ような教育を



学校と地域が
共に歩む未来を

教員が変わっても
地域のESD教育は
変わらない



『中全体』で 与える部分と
独自性・持てる部分



地域の持続可能な担い手
の育成に 軸足をしっかり置く

→ 『ESD課』を
設置したい



子どもたちに 知の体力を



地域との関わりは
増え 重要に

位置づけ
価値づけ



ESDのミヨクを
先生方にも共有したい



ファシリテーター 石井先生まとめ

① 体験を通じた学び
様々なヒト・モノと
対等に向き合う村会に

② 自命では "コントロールできないもの"
に向き合う村会にも